

# 酪農宮崎

令和4年11月30日 印刷  
令和4年12月1日 発行

編集人: 立山 行広  
発行所: 宮崎市霧島1丁目1番地1  
宮崎県経済農業協同組合連合会  
電話(0985)31-2100  
<http://www.kei.mz-ja.or.jp/>  
印刷所: 宮崎市大字赤江字飛江田931  
宮崎紙工印刷株式会社  
電話(代)78-2324

みやざき産牛乳をみんなで飲もう!!  
毎月1日は牛乳の日!

NO.613  
2022年12月



「MIYAZAKI Delicious Market」(詳細はP7)

## 12月号目次

酪農情勢報告	1	農学部ナンノ教授のひとりごと	9
ルーツを訪ねて!	2	全農広告	10
全酪連広告	3	乳質事故の未然防止について	
畜舎建築特例法の施行について	4		
冬場の子牛の管理	5~6		
MIYAZAKI Delicious Market	7		
牛乳料理/デリー牛乳広告	8		



MILK UP!  
プロジェクト



経済連HP

# 酪農情勢報告

## 1. 生乳生産動向

令和4年11月15日現在

指定団体	10月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
北海道	334,331	97.2	2,422,384	100.0
東北	40,769	98.6	293,158	99.5
関東	86,019	100.6	617,529	100.8
北陸	5,846	97.7	42,548	99.1
東海	25,380	95.4	184,519	97.2
近畿	11,838	97.1	85,160	97.9
中国	24,272	100.0	171,362	99.3
四国	8,664	99.0	61,777	99.6
九州	46,022	94.8	335,194	96.4
(内、宮崎)	5,554	97.3	40,272	97.9
都府県	248,810	98.3	1,791,246	99.0
合計	583,141	97.6	4,213,630	99.6

## 2. 販売状況

令和4年11月15日現在

用途	区分	10月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
飲用牛乳	全国	275,712	97.4	1,880,176	97.9
	九州	34,458	94.6	244,050	96.7
はっ酵乳等	全国	37,476	98.1	270,005	98.6
	九州	7,044	98.3	50,885	99.0
特定乳製品	全国	122,750	94.9	1,036,295	101.1
	九州	2,005	84.4	23,310	85.7
生クリーム	全国	112,184	101.3	763,928	100.9
	九州	2,419	97.1	16,278	99.8
チーズ	全国	35,020	97.4	263,225	103.6
	九州	95	99.1	670	100.1
合計	全国	583,141	97.6	4,213,630	99.6
	九州	46,022	94.8	335,194	96.4

(小数点以下の四捨五入等で合計が一致しないことがあります)

## 3. 生乳出荷量別生産者戸数 10月

生乳出荷量	戸数
100 t 以上	7戸
80 t 以上 ~ 100 t 未満	1戸
60 t 以上 ~ 80 t 未満	7戸
40 t 以上 ~ 60 t 未満	19戸
20 t 以上 ~ 40 t 未満	73戸
10 t 以上 ~ 20 t 未満	62戸
10 t 未満	30戸
合計	199戸
最高出荷量	176t/月
平均出荷量	28t/月

## 4. トピックス

### 飲用牛乳が値上げされました!

11月1日からの、飲用向け、はっ酵乳向け取引単価の10円値上げに伴い、量販店での購入価格も約15円~20円値上げとなりました。それに伴い、消費者の牛乳購入の買い控えが危惧されましたが、11月1日から即値上げでもなく、量販店や乳業社が負担したこともあり、大きな消費減退は起きませんでした。その結果、九販連の11月分の見込み乳価(11月24日時点)でも、前年比8円45銭の増(費用は含まず)と見込まれております。実際、精算された際は、少し変動があると思いますが、用途の構成比から上昇幅は7円85銭ほどのところを大きく増加しております。昨年の需要低迷の反動もありますが、11月は良いスタートがきれたと思います。これからは、年末年始に向け処理量が落ちてきます。昨年に続き処理不可能乳発生の可能性が出てきておりますので、生産者・乳業社・関係機関それぞれができる事をしっかりと努めてまいりましょう。

11月20日、イオンモール宮崎で、宮崎県酪農協議会役員とJA等担当者による酪農理解醸成活動を行いました。11月からの牛乳値上げと酪農経営の厳しい現状を消費者の方に理解していただくため、チラシの配布や搾乳体験を通じて訴求してまいりました。これまで、九州や全国での決起大会やデモ行進に参加してきましたが、協議会役員で行う理解醸成活動は、初めてのことであります。酪農家さん自らが行うことで効果はあったと思います。機会を見つけて、今後も続けていけたらと思う次第であります。

先日、第10回宮崎県ブラック&ホワイトショウ(以下、県ブラという)が開催されました。コロナ禍、感染者が増加傾向にある中に無事に終わることが出来ました。振り返れば令和2年度の全共が中止となり、色々なイベントも中止や延期となり、県ブラも一度の中止を挟み、4年ぶりの開催となりました。出品者や関係者のみの来場により規模縮小した形での開催でしたが、出品者や来場者は、久しぶりの共進会開催に安どの表情で観覧されておりました。全共開催により導入した優良血統の産仔がこれから活躍し、本県の基盤の底上げにつなげてくれるものと確信しております。

国内で鳥インフルエンザの発生が増加しております。皆様も家畜伝染病予防のための防疫の強化・徹底をお願いいたします。

一繰り返すその努力があなたの自信、あなたの儲けです—  
酪農課 今井 弘高

## ルーツを訪ねて！「老牧夫回想録」より（高橋照次著）

### 二、歴史の概要と人口

- ①先住民族は六〇〇年前に移住して来たマリオ族で現在約二〇万人、
- ②白人種は一、七六九年ジェームス・クック（英）の発見以後、英人を主とし欧州から移住し、一八四〇年ニュージーランド・カンパニーがウェリントン市の建設を計画して厳選した組織的移民を送り、同年ワイトンギ条約で英国は、マオリの土地を保護する代償として、ビクトリア女王の主権を認めさせた。
- ③土地問題の紛争が続くのでジョージグレイ総督時代に、マオリの土地は適正価格で政府が買い、政府から入植者に売る、それ以外の売買を禁ずる制度をつくったが、当初は徹底せず一八六〇年から十年間に亘ってマオリと白人種との戦争が続いた。南島では北島程にマオリとの戦がなかったので、羊毛と砂金でまず南島が繁栄し戦争終結後漸次北島が発展したが、この新しい国の主産業は気候に合った草の農業特に牧畜を振興するにあつた。  
此の間に借地制度で大地主がふくれ上がっていたが一八九〇年、自由、労働連立政権ができ各種の地租制度をつかって大地主解体に成功した。
- ④又この政府は最も進歩的な社会補正を確立しやがて婦人参政権、老令年金、労働争議の強制調停制度、新生児保護その他の社会保障も確立され、世界の社会保障実験室と言われるようになった。  
一九〇七年自治領となったが、まだ国家意識に目覚めるまでに至らず、第一次正解大戦では専ら母国英国の為に戦う。  
その後保守政権が暫らく続き、一九三五年労働党の勝利により高度の福祉国家に向かう。
- ⑤人口は一九六六年二七〇万、一九七三年には三〇〇万人に達する見込。

### 三、産業

- ⑥ニュージーランドの富は牧草に始まる。畜産物は輸出総額の九〇％を占める。羊約六、〇〇〇万頭、羊毛輸出一、〇〇〇億円、肉牛約三五〇万頭、食肉（羊・牛）九〇〇億円、乳牛二八〇万頭、乳製品輸出八〇〇〇億円、その他の輸出品は木材、パルプ、果物等。
- ⑦対日本最近一年間の酪農製品輸出（一九六六年七月～一九六七年六月）チーズ 五、六〇〇トン バター 一〇、八三二トン 粉乳 四八、三一二トン カゼイン 一六、三七九トン
- ⑧世界各国乳製品輸出状況（単位千ロングトン）

	バター	チーズ	粉乳	カゼイン
ニュージーランド	一九八	一〇二	一三九	四五
デンマーク	九九	七八		
オーストラリア	一一八			一六
フランス		八一	一六三	一八
アルゼンチン				一五
アメリカ			一七三	

### ⑨酪農家戸数と乳牛飼養頭数

イ 酪農家戸数は約三四、〇〇〇戸だという。

ロ 乳牛頭数と乳量

年 度	一九六一	一九六三	一九六六
乳牛数	二、九八七千頭	二、九一五	二、八〇〇
乳 量	五、二一〇千トン	五、四八八	五、七六〇

ZENRAKUREN



代用初乳粉末製品

全酪連の牛用混合飼料

# GOODSTART PREMIUM

グッドスタート プレミアム 内容量 250g / 袋

## 生産者応援 値引きキャンペーン

キャンペーン期間 令和4年11月1日～令和5年1月末まで 実施

初乳が足りない時、イザという時の備えに、  
グッドスタートプレミアムが皆さんのお役に立ちます。

溶けやすい!  
作業性抜群!



和牛  
にも!

製品紹介サイトはこちら



消化・吸収・機能性に優れた各種成分を配合しました!

良質な  
初乳粉末

中鎖脂肪酸

ビタミン  
ミネラル

乳酸菌  
ビフィズス菌

全卵粉末

お問い合わせ先



全国酪農業協同組合連合会 南九州事務所  
0986(62)0006

令和4年4月1日から**畜舎建築特例法**が施行されました！

畜舎等の建築について、従来の建築基準法とは異なる基準で畜舎等の建築が可能となる「**畜舎等の建築等及び利用の特例に関する法律（畜舎建築特例法）**」が新たに施行されました。



◎ **畜舎建築特例法とは？**

畜舎建築特例法では畜舎（堆肥舎含む）の構造における基準（**技術基準**）と利用方法に関する基準（**利用基準**）を組み合わせた**畜舎建築利用計画**を知事が認定することで畜舎を建てる上での特例を認める制度です。

**利用基準**（以下の利用に関する制限・手続を参照）を組み合わせることで**技術基準**（構造等の基準）を緩和しても畜舎等の安全性を確保できるとの判断から、建築基準法と比較して条件によっては構造に関する基準を緩和することができ、**建築工事費が2～9%低減可能**との試算がなされています。

今後は、建築基準法か畜舎建築特例法の**どちらかを選んで建築**することができます。

	【建築基準法】	【畜舎建築特例法】
高さの制限	高さ： <b>13m以下</b> 軒高： <b>9m以下</b>	高さ： <b>16m以下</b> 軒高： 設定しない ※平屋のみ建築可能
床面積に 応じた 審査等	（都市計画区域等外） 木造：500㎡以下 木造以外：200㎡以下 は 建築確認申請が不要	（市街化区域・用途地域外） 木造、その他の区別なく <b>3,000㎡以下</b> は <b>技術基準への適合審査*が不要</b> *) 建築確認申請と同程度の審査内容
構造に 関する 規定	材料の強度に <b>安全係数を加味</b> して構造計算	材料の強度で構造計算 （ <b>構造等の基準の緩和</b> ）
利用に 関する 制限・ 手続	<b>利用に関する制限・手続なし</b>	【制限（利用基準）について】 ・ 畜舎内での <b>滞在人数・時間の制限</b> ・ 畜舎での <b>宿泊の禁止</b> ・ <b>避難経路の確保</b> が必須 など 【手続について】 ・ <b>計画変更申請（届出）</b> や <b>利用状況報告</b> 等の利用に関する事務手続き有
建築の 手続 の際	建築確認が必要な建物において <b>建築工事届</b> 及び <b>完了検査</b> が必要	工事が完了したら <b>工事完了届</b> を提出 ※建築士が設計及び工事管理を行うことで 検査不要としている
その他 要件		建築士が設計したものであること
書類の 提出先	市町村・各土木事務所及び西臼杵支庁	原則、各農林振興局及び西臼杵支庁 ※一部土木事務所への提出あり

**詳細は県庁ホームページを御確認ください！**

宮崎県 畜舎建築特例法 **検索**

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/shinsei-chikusan/shigoto/chikusangyo/20220315155822.html> x

畜舎建築特例法についてのお問合せ先：0985-26-7141・7140（宮崎県畜産振興課）

# 冬場の子牛の管理

NOSA I 宮崎 生産獣医療センター 日高 華奈子

宮崎であっても、12月から2月の最低気温は5度を下回ります。幼弱な子牛にとってそのような環境に産み落ちることは過酷なものです。子牛は母牛に比べて体重に対する体表面積が大きいことと体脂肪が少ないことにより寒冷的な環境に弱く、風にさらされると、さらに寒さの影響を受けます。また子牛は発酵熱を産生する第一胃がまだ発達していないことも寒さに弱い理由です。下の表は牛の適温域と生産限界温度です。生産限界温度とは、病気や発育不良など生産に悪影響が起これ始める温度で、子牛では5℃といわれています。この表からも育成牛に比べて子牛は寒さにずっと弱いことが分かります。

## \* 牛の適温域と生産限界温度

	適温域	生産限界温度	
		低温	高温
哺乳子牛(0～4か月)	13～25℃	5℃	30～32℃
育成牛	4～20℃	-10℃	32℃

寒くなってくると通常より維持エネルギーが多く必要になります。ミルクの量が足りない場合、発育は悪くなるうえに病気になったり、それが重症化しやすくなります。そのため、哺乳子牛にとってミルクを増量することも重要な寒さ対策といえます。普段の1割増し程度は必要といわれていますが、便の状態や飲みかたをみながら実施してください。

並行して第一胃を発達させるために1週令頃から徐々に固形飼料(スターター・柔らかい良質な乾草)に慣らしていきます。最初は第四胃よりも小さかった第一胃も3週令頃から大きくなり、固形飼料の摂取量も増えます。調子のよい子牛であると2週齢頃から反芻も確認できるようになります。生後12～13週令頃には第一胃の発達が完了するので、固形飼料をしっかり給餌していくことが寒さ対策につながると良いでしょう。

しかし、子牛の時期に慢性の下痢や肺炎になってしまい発育が悪かったりすると、エネルギーを十分に補える状況ではないため、寒冷の時期には通常よりダメージを受けることになります。健康で増体の良い子牛は、このような慢性の症状がある子牛や、体格の小さい子牛に比べ寒さに強くなります。それは順調に飼料を摂取し産熱を高めるためで、まずは健康な子牛である事が冬を乗り越えるカギとなります。

次に飼育環境による影響をなるべくさせないためのポイントは1頭1頭がしっかり管理できる環境を整える事です。敷料が少ない場合や床が汚れている場合では、子牛の体が濡れてしまい体温とエネルギーが奪われます。冷たい湿った床は生産性を低下させるのです。また、寒いからと言って子牛のハッチや子牛舎を囲いすぎると良くありません。換気不良でアンモニアがこもり呼吸器病になりやすいからです。寒さ対策と換気の両立は難しいのですが、まずは、床をなるべく厚く乾いた状態にしたうえで換気をしましょう。より寒さの厳しい時はカーフジャケットやヒーターを組み合わせるとさら

に良いですが、これらには落とし穴もある事を認識しておく必要があります。それは、カーフジャケットをきせている個体によくあることで、例えば下痢などを行っている活力の弱い子牛です。下痢や尿などがジャケットを濡らしてしまい逆に冷えてしまったり、長期間ジャケットを着せていて痩せていつている事に気づかなかつたりなどです。ジャケットは日照りの良い日等に干し、着せっぱなしにせず子牛の発育の確認を行う事も大切です。

これらの管理は冬だけでなく年間を通して注意の必要な管理にはなりますが、冬場に特に気を付けることにより、よりしっかりとした子牛の管理へとつながります。



\* 前方以外の3面は子牛の背丈まで壁があり直接風が当たらない。前方と天井より適当な換気が可能。

## 酪農家の皆様へ

毎日の農作業大変お疲れ様です。

さて、酪農宮崎につきましては、毎月紙面により発行させていただいておりましたが、酪農宮崎を紙面発行する際、印刷からお届けに至るまで10日ほど日数を要してしまいます。今後、少しでも早く、タイムラグをなくす取組みとして、令和5年1月号(新春号)より紙面での配布を停止し、スマートフォン・パソコン等で、経済連ホームページからの閲覧のみとさせていただきます。ご不便をおかけするところもありますが、社会情勢等も鑑み、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

インターネット環境下であれば、いつでもどこでも、バックナンバーも閲覧・ダウンロードも可能です。

右記、QRコードを読み込んでいただき、閲覧くださいますようお願いいたします。



# 「MIYAZAKI Delicious Market」開催

11月19日(土)20日(日)の2日間、イオンモール宮崎にて「MIYAZAKI Delicious Market」が開催され、酪農理解醸成・牛乳消費拡大活動を実施しました。

ミル子の搾乳体験、宮崎県産牛乳の特別価格販売、宮崎県酪農協議会役員による理解醸成活動を行い、多くのお客様に会場にきていただきました。

来年度も、実際に牛乳・乳製品に触れ合っていたりするような様々なイベントが実施できればと思います。

## 【ミル子の搾乳体験】



本物そっくり模型牛「ミル子」の搾乳体験は多くの方が参加し、大人気でした。宮崎県産牛乳の販売は大盛況で、両日ともに完売となっていました。

## 【宮崎県産牛乳の特設コーナー】



## 【理解醸成活動】



宮崎県酪農協議会役員による理解醸成活動では、保冷バッグとチラシを配布し、一般消費者に牛乳の消費拡大を呼びかけました。

J A 宮崎経済連酪農課 興梶真望

# 牛乳料理の紹介

## 気軽に簡単に！ 楽しむダッチベイビー



マナビヤ宮崎アカデミー 田口 愛実

### <作り方>

1. 200℃でオーブンを予熱する。(スキレットも一緒に)
2. ボウルに卵と牛乳を入れて混ぜる。
3. 他のボウルにふるった薄力粉と塩を入れる。
4. 2を3に少しずつ入れ、その都度混ぜる。
5. スキレットにバターを入れて溶かし、4を入れる。
6. 200℃のオーブンで13分焼く。
7. 氷などで冷やす。
8. バニラアイス、好きなフルーツ、アーモンドスライスを盛りつけてはちみつをかける。



### <ポイント>

- 焼いている間、とてもふくらむので小さい子供と作るととても喜んでもらえます！
- 混ぜて焼くだけなので気軽に作ることができます。

### <材料4人分の分量>

・牛乳	120ml	・キウイ	} 適量
・バター(無塩)	20g	・イチゴ	
・卵	3個	・ブルーベリー	
・薄力粉	27g	・バニラアイス	
・塩	2つまみ	・バナナ	
		・はちみつ	
		・アーモンドスライス	
		・セルフィーユ	

bairy 南日本酪農協同株式会社

## ミルクでつなぐ明日の笑顔

# 農学部 ナンノ教授のひとりごと

## ボローニャ紀行 - その5 (アルプス編)

南野 快

ボローニャの学会終了後にアルプスに向かった。もう一人のイタリア人の友であるマッシモに再会するための移動だが、アルプスの放牧牛を見たい思いもあった。その友人はイタリアではなくフランスに自宅を構えていた。事前のメールのやりとりで、「ジェノバまで来てくれたら迎えに行くよ」とのことだったので、国境を越えてイタリアまで迎えに来てくれるのかと思ったが、やりとりをされていてどうも話が合わない。どうしてだろうと考えたら、ジェノバ(Genova)ではなく、ジュネーブ(Genève)だったのだ。しかし、ジュネーブはスイスの都市である。フランスに住んでいる彼がスイスまで来るのか?と疑問に思ったが、彼の住まいはスイスとの国境近くの街であり、ジュネーブまで車で20分とのことだった。ヨーロッパは多くの国が密集していることを実感した。

ボローニャを出発する前日にオンラインで特急列車のチケットを購入した。駅に着いてから窓口で買おうとすると長蛇の列で時間がかかってどうしようもないことを事前の下見で知ったからである。時は6月末、ヨーロッパは夏休みであり、駅は人混みでごった返していた。ボローニャからジュネーブまで行くにはミラノで乗換える必要があった。時刻表ではミラノ到着から次の発車まで約30分あったのだが、実際に当日乗車した際にはミラノ到着が予定より約20分遅れたために、10分以内に次の列車に乗り換える必要があった。しかも次の列車のホームが離れていたことから、乗客は皆、駆け足で乗り込んだのだった。予め、ジョバンニからは「イタリアの鉄道は大きく遅れることはなくなったが、日本のようにはいかないよ」と注意を受けていたがその通りになった。接続の列車の発車は時間通りなのだがまた厄介であったが、何とか発車時刻に間に合い、ジュネーブ駅でマッシモとの再会を果たすことができた。

マッシモの自宅に泊めてもらい、翌日はフランスのトランス＝グリエールとその周辺に、そしてその翌日にはチーズ博物館もある、かの有名なスイスのグリュイエールとその周辺にそれぞれ連れて行ってもらった。牧野と草を食む牛達は、以前から思い描いていたイメージ通りの放牧酪農の風景が広がってい

た。放牧地の山の上に立つ牛舎のオーナーである生産者から話を聞いた。20頭にも満たないほどの乳牛を放牧している、そのベテランの生産者に対して私が「将来にわたって同じ形でこのやり方を続けることができると思いますか?」と尋ねたところ、「昔から変わらないスタイルで牛を養っているんで、これからは変わらないし、無くなることはないと思うよ」と自信たっぷりに答える姿がたくましく、印象的であった。



奥に見える高く白い山がモンブラン(フランス語で“白い山”)



マッシモの自宅の庭にあった、“スーパーカウ”(乳房6つ!)の置物



### 「さいしょのミルク」 (初乳代用乳)

1. 嗜好性・溶解性にこだわり
2. 免疫グロブリン大幅UP

#### 保証成分値

粗蛋白質	TDN	免疫グロブリン	
50.0%以上	95.0%以上	80 g/袋 (業界最高*)	*当方調べ



### 「もーらんZ」 (育成牛用)

1. 利用性の高い有機ミネラルを配合
2. 育成牛の腹づくりに機能性成分を添加
3. 紙袋設定もあり

#### 保証成分値

粗蛋白質	粗脂肪	カルシウム	TDN
18.0%以上	2.0%以上	0.50%以上	70.0%以上



### 「デイリードライ75」 (乾乳牛用)

1. 乾乳牛に最適なバランス
2. バイオスタック質を配合
3. セレン・マグネシウム・有機ミネラル・ビタミンを強化

#### 保証成分値

粗蛋白質	粗脂肪	カルシウム	TDN
19.0%以上	1.5%以上	0.05%以上	75.5%以上

JAグループ  
農協 | 全農 | 経済連 | くみあい飼料

# 乳質事故を未然に防ごう

毎日の農作業お疲れ様です。

令和4年も残り僅かとなりました。気温も例年並みになったとはいえ、急激な気温の変化に体もついていけない方もおられると思いますが健康に十分に留意ください。

さて、今年度になって生産現場は、過去に経験したことのない飼料や肥料などの価格高騰に見舞われ危機的状況を受けておりますが、毎日の搾乳作業・機器点検・適正な飼養管理はこれからも必要です。乳質事故が発生したら損害額の負担は農家個人負担となりますので、以下の点検・確認をお願いします。

## 点検・確認

### 抗生物質の混入はないか

- 抗生物質で治療中の牛はいないか
- 抗生物質で治療中の牛がいる場合誤って搾乳していないか
- 治療牛は休薬期間を守っているか

### バルクの乳温は $4 \pm 1$ ℃か

- スイッチの入忘れはないか
- ガス漏れはないか
- コンプレッサーは正常に動いているか

### 異物の混入はないか

- 洗剤・殺菌・水・ゴミの混入はないか
- 血乳の混入はないか
- 初乳の混入はないか



### 搾乳機器の洗浄は確実にできているか

- 搾乳機器、バルククーラー、パイプライン等の洗浄は行われているか
- 洗浄時、お湯の温度は適正か

### 搾乳機器の点検整備はできているか

- 適正な操作をしているか
- 消耗部品の交換を定期的に行っているか

### 牛の健康管理は毎日チェックしているか

- 飼料の質・飼料給与量は適正か
- 牛舎は清潔な環境か



※「乳質がおかしい」と思ったら農協担当者または経済連霧島集乳事業所に連絡ください。自己判断せずに検査を受け指示に従ってください。